

JAPS ニュース 第12号

日本建築写真家協会 JAPAN ARCHITECTURAL PHOTOGRAPHERS SOCIETY 会報

〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-6-7 MARUZENビル1F (有)東京カラー工芸社内

TEL 03-5459-0160 FAX 03-3462-1511 E-mail japs@tcklab.co.jp http://www.japs.jp/

DAAS運営開始

会長 小川泰祐

出口の見えない経済不況の中、日本建築写真家協会を取り巻く環境も厳しい状況に置かれています。我慢のしどころとしか言いようがありません。加えて、建築写真の世界もデジタル化が進み、特に著作権の保護などで益々苦戦を強いられています。ここは、会員同士で情報を交換し、毅然として権利を主張しようではありませんか。個人個人が行動する事しか道は開かれませんか。

最近、一般の大手出版社より写真家に対し「デジタル撮影に関する統一見解書」なる書類も出回っています。撮影経費を廉価に抑える為の文面で、到底容認できる内容のものではありません。

このような状況の中で、2006年に産学官連携により創立された建築・空間デジタルアーカイブス(Digital Archives for Architectural Space: DAAS)が2010年運営を開始し、建築写真家に対し写真提供の依頼が始まりました。このアーカイブス(以下DAAS)は、わが国の優れた建築等に関する文化的資料を、デジタル技術により収集、保全、再生し、広く国内外にインタ

ーネットを通じて紹介、活用する事を目的としています。国家予算で運営し建築家榎文彦氏が理事長を務め、建築5団体(日本建築学会、建築家協会、建築士会連合会、建築事務所協会、建築家協会)が協賛しています。

JAPSもこの事業に協力すべく、2010年2月24日、DAASとの協議がDAAS事務局で行われました。(詳細は下記別項)写真提供のフィーに関し、有償、無償の項目が大きく立ちはだかりました。

当然、JAPSは有償を前提に話しを進めました。一方DAASは、国の予算での運営上、「個人への支払い」は問題が多いとの事でした。そこで会員の写真に関しては、窓口を一本化し「日本建築写真家協会」に支払うとの案を提案し、解決の道を探っています。このフィーに関しては、金額の大小では無く、有無が問題であると言う認識です。今後もDAASとの協議は継続して行なわれます。

進展状況などは随時報告いたします。

建築空間アーカイブス打合せ(JAPS・DAAS)メモ

2010年2月24日(DAAS事務局)

出席者 JAPS : 小川泰祐・堀内広治・高井潔

DAAS : 運営委員長 三塩達也(日本設計)・表彰事業担当 桐原武志(芦原設計)
専任事務局員 武藤奈津子

JAPS以下(J) / DAAS以下(D)

- (D) ・広く世界に情報を発信するためにより多くの写真を掲載したい。協力をお願いしたい。
 - ・2011年のUIA大会に併せて公開したい。
- (J) ・今後DAASと友好的な関係を保つ事を念頭に協力を惜しまない。写真を世界に公開する事には賛成。当協会も2011年の世界大会に写真展を開催する。
- (D) ・運営上、写真家から提供される写真は原則として無償データをお借りしたい。
 - ・公開された写真の二次使用の際は有償とし写真家とDAASで折半とする。(詳細未定)
 - ・2010年2月24日現在、新建築社(@5,000)、SS写真(@4,000)は有料契約している。
- (J) ・我々はDAAS発足当時から写真家に対しFeeが発生しないということをお心配していた。
 - ・建築写真家協会員は、データ作成のため外注費の計上不可欠。「無償」は納得出来ない。

- ・著作権使用料など高額要求ではなく、例えばデータ作成料などの項目で検討して欲しい。
- (D) ・国家予算からの支払いなので、各個人への支払いが難しい。詳細を検討する。
- (J) ・無認可法人ではあるが日本建築写真家協会あての支払いはという事は可能なのか。
- (D) ・現在データ化作業は大日本印刷(DNP)で行なっている。貴協会もここで出来ないか。
 - ・法人への支払いなのでスムーズに進んでいる。
- (J) ・オリジナルからのデータ化は写真家自身が管理出来るラボで行ないたい。
- (D) ・ビジネスとしてではなくショールームという観点で、作品の中をひろげて公開したい。
 - ・使用不可能のラフなデータでという事で協力して頂けないか。
- (J) ・使用要請は設計者経由ではなく、DAASから直接写真家に連絡して欲しい。

以上

日本建築写真家協会 設立10周年記念事業写真展

2011年の建築家世界連合東京大会(U I A東京大会)に併せての、日本建築写真家協会設立10周年記念事業の写真展会場が「明治生命館ロビー(東京都千代田区丸の内)」での開催予定になりました。詳細は追ってご報告いたします。

会員だより (76~80)

～ 会員の皆さんからの近況報告 ～

奥村 浩司 (東京都港区) 近況報告

76

皆様ご周知の事と存じますが、今年に入ってから4×5版の一部フィルムの生産中止(※1)が決定して、正直私もどうしようかと右往左往をいたしてしまいました。

もちろんデイライトフィルム・ネガフィルムも引き続き生産しているのですが、建築内部をポジフィルムで撮らないかぎり問題はないのですが、今まで使い続けた物を新たに替える事は勇気がいる事です。

今後、クライアントの要求を考えるとデータは不可欠であり、「デジタル化をどうするか?」は皆様も頭の痛い問題だとお察しいたしますが、仕事の内容によってどう取り組みをするかは意見の分かれる所です。

もちろん全て35mmデジタルカメラで機材を統一する事も一案です(※2)、4×5版なりブローニー版のカメラにこだわり、ネガフィルムからスキャニングでデータを作る方法も一考に値します。(※3)。

どちらにしても、時代に合わせ新しい事にシフトするのは勇

気がある事ですが、この逆境を前向きに捉えて「今後フォトグラファーとしてどういう方向に向けてがんばるか?」と考えるのも良い機会だと言いつつ聞かせている今日この頃です。

株式会社フォワードストローク
奥村浩司
<http://www.forsk.jp/>

- ※1 製造中止は下記です。(詳しくは富士フィルムへお問い合わせ下さい)
4×5 FUJI Film RTP(64T)・4×5 FP100B B/Wボラロイド
- ※2 最近、キャノンからシフトレンズも豊富に出てきました。
- ※3 TCKでは、技術が要求されるネガフィルムからのスキャニングも行っているようです。(詳しくは東京カラー工業社まで)

黒住 直臣 (東京都江戸川区) 最近考えていること

77

ここ数年でフィルムの使用頻度が極端に減少している。予想を超える早さで一気にデジタル化が進んでしまったため。乏しいデジタル知識にもかかわらず画像処理等の実際の作業を行いながらしかたなく必要最低限の知識や技術を習得しつつ現在に至っている。非効率的な作業が多く膨大な時間を費やすことになる。写真とは撮影時に完結しているのがベストなのだがフィルムよりもラチチュードの狭いデジタル撮影においては画像合成を前提に撮影しておくことも必要である。最近やっとその撮影プロセスにも慣れてきた。しかし撮影後のデスクワークに割かれる時間は半端ではない。まるで事務職にでも就いたような気分が疲れる。

クライアントからもデジタルデータでの納品を要望されることが多くなり、フィルム撮影の場合でもデジタル化してほし

いと言われ、余計なコストが発生し、さらにその予算は出ないケースが多く困惑する。

著作権への認識の甘さも目立ってきた。ポジ渡しの時代では皆それなりに著作権というものを理解していたのだが「もの」ではないデータに対しては無頓着である。また私たちの普段の生活の中にも映画やTVのデジタル映像が氾濫し、高彩度、高コントラストの映像にすっかり慣れてしまった人々の眼にはフィルム特有の柔らかい感じの映像は何かもの足りないものと映ってしまうらしい。

建築を記録しデザインを抽出して平面に置き換えて作品とする作業の本質には何ら変化は無いのだが、そのプロセス、写真そのものの価値が変化しているように思う。このまま進んでいって良いものなのか自問自答の日々が続く。

石川 毅 (大阪府豊中市)

78

学生時代から写真が好きで一応プロカメラマンを目指してはいましたが、失敗ばかりしてたと思う。一番の失策は修学旅行の前に6×6のジャバラのカメラの前玉が外れて、それを自分でねじ込んで、一ネジ間違えてピンボケになり、大恥をかいた記憶があるが今と成っては笑える思い出である。

プロカメラマンになる為、印刷製版を知っていた方が有利と思い、製版会社に就職しました。当時はまだ湿版写真の作業をしていましたがすぐになくなり、それが乾版に変わりアット言うまにフィルムに変わり、最初のフィルムはトレンシングペーパーの様なベースでした。それが写真製版から電子製版に変わ

り、今やデジタルです。

アナログ人間であった自分はデジタルを行うつもりは全然無かったのですが、在る時お客様でデジタルの良さに気づかされ、デジタルに真逆さまで。

ここ数年フィルムには関係なく、現像所のお世話にもならず、デジタルを楽しんでいます。現在HPのB0サイズのプリンターを所有して、縦1m横3-5m程のプリントをして楽しんで居ます。アナログでは不可能です。学生のときには想像もできなかった事がデジタルで可能に成っていて、いろんな経験のできる時代を生きていると実感しています。

佐藤 二郎 (大分県大分市)

79

大分に帰って30年以上になりました。学生時代、写真の授業で褒められた事が無く、何時学校を辞めようかと考えていた時に渡辺義雄先生に宇佐神宮の写真を褒められて、建築写真の興味が湧き、卒業後は三輪先生に師事しておりましたが、家庭の都合で大分に返されました。

その後、実家の仕事も終わり、何か自分の仕事を始めようと思った時、大分では何でも撮影しなくては食って生けないよと言われましたが、写真の仕事自体が少なく、先輩のフリーのカメラマンとバッティングします。それに嫌気が差し、建築写真オンリーでいくと宣言して建築写真専門の事務所を構えまし

た。友達から大分なんかで仕事があるかと馬鹿にされながら。それから、もう30年よくやってこられました。フィルムカメラの時は難しいと誰も手を出して来ませんでしたがデジタルになり、やたらとライバル(フリーのカメラマンやDP屋さん)が安い単価で見積りしてきます。まだ出来上がりが多少良いのか仕事が入って来ますがこの先どうなる事やら。

今まで、仕事だけで、自分の写真を撮れなかったのが、多少は時間が出来るかと思っています。でも建築は年度末が忙しい。梅雨まで待たねば・・・。

鑑木 宏司（神奈川県鎌倉市）再生 -----80

ここ1・2年、私は新築建築の撮影というより社会情勢の変化により廃墟となった建物や老朽化に伴った建築物解体の撮影をしています。

新築の場合、これから希望に満ちた生活・事業・生産が始まるわけですが、解体される建築物には、希望に満ちてそこを去っていく人々や、やむなくそこを去らなければならない人々の寂しく残された種々雑多な多くの品々が残されており、そこで生活していた人々の情景を読み取ることができます。また解体後もとの平面になり、やがて新しい建物がそこに建築され、人々の生活が始まるのを想像し



ながら撮影しています。

先月、3月10日、自宅にほど近い鎌倉鶴岡八幡宮のシンボル樹齢1000年ほどの大銀杏が雪混じりの強風により倒れてしまいました。この大銀杏は鎌倉幕府の三代将軍 源実朝を暗殺した公暁が隠れていたとされる、高さ30m、太さ7mの大木でしたが、内部はほとんど朽ちて空洞でした。シンボルの大銀杏のない鎌倉鶴岡八幡宮は想像以上に寂しいものでした。今、バイオ技術を駆使して再生を試みているのですが、大銀杏がどのような形で再生されるのか、あたたかく見守りたいと思います。

●日本建築写真家協会 世話人会報告 (40~46) ●

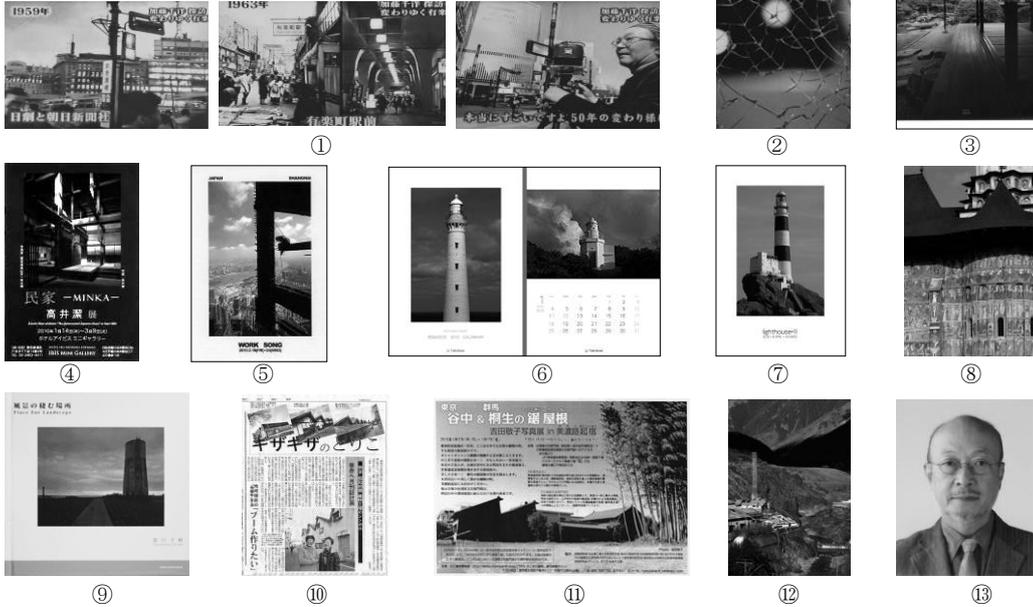
代表：高井 潔	広報：小野吉彦・渡辺重任
会長：小川泰祐	事業：内木政治・篠澤 裕・平井広行・山田新治郎
副会長：堀内広治	
総務：木寺安彦・山下圭一・吉田敬子	大阪：名執一雄 名古屋：車田 保
会計：田中 豊・三輪晃士	福岡：山本伸生 仙台：菅野哲也

- 第40回 2009/10/09 恵比寿区民会館 18:00~20:30
(出席) 内木政治、小川泰祐、小野吉彦、篠澤 裕、高井 潔、田中 豊、堀内広治、山田新治郎、山下圭一、渡辺重任
○UIAの2011年日本開催の際に、JAPSとのコラボレーション写真展について検討。2011年9月、建築家世界連合東京大会(U I A東京大会)に併せて開催する。(仮)建築・風土・環境・日本 JAPAN CUSTOM 委員長：平井、委員：篠沢、三輪、田中(会計)、渡辺(広報)
- 第41回 2009/11/13 恵比寿区民会館 18:00~20:30
(出席) 小川泰祐、木寺安彦、高井 潔、三輪晃士、堀内広治、渡辺重任
○設立10周年写真展について。早急に建築家協会、展示会場の双方の連絡を取る。富士フォト「光と空間」写真展とダブるので費用を抑える。10周年写真展実行委員会を立ち上げる。企画書を全会員に送付。(案/三輪晃士)
テーマ：後日決める。取り敢えずニュアンスを企画書に記載
サイズ：大全紙 一人一枚、枚数：一人一点、
組写真：大全紙内にレイアウトし完全原稿でデータ提出
日程：ノミネート2010年3月、作品提出2010年9月、
出展調整~2011年4月、出展作品決定 2011年5月
- 第42回 2009/12/11 恵比寿区民会館 18:00~20:30
(出席) 内木政治、小川泰祐、小野吉彦、篠澤 裕、田中 豊、堀内広治、山田新治郎、渡辺重任
○設立10周年写真展について。会場案：国際フォーラム、森ビル、明治生命館、日大ギャラリー。銀座ジャック写真も展示するか。係員を置く。会員へ第二弾の通知を行い、参加を促す。2010年月には 返事をもらう。支部から伺ってもらう。
・都道府県などで分ける。WEB上でも写真展を行う。
- 第43回 2010/02/12 恵比寿区民会館 18:00~21:00
(出席) 小川泰祐、小野吉彦、篠澤 裕、高井 潔、堀内広治、三輪晃士、山下圭一、山田新次郎、渡辺重任
○DAASについて。JAPSとDAASの友好的な関係を保つため協議の場を設ける。今後は協会とDAASは直接金銭的な契約をする方向で進める。新建築社とDAASとの関係詳細を確認する。JPS著作権委員会とも相談する。
○設立10周年写真展について。会員の取り組みが弱いので、篠澤会員を中心に世話人会として全会員に作品提出に向け電話攻勢する。欠席世話人との連絡を密にする。タイトルに「日本・

- 写写写)を検討する。
- 第44回 2010/03/12 恵比寿区民会館 18:00~20:30
(出席) 内木政治、小川泰祐、小野吉彦、篠澤 裕、高井 潔、堀内広治、三輪晃士、平井広行
○設立10周年写真展について。3月12日現在82名提出予定。より具体的なイメージ出来る文章を添えて3月末締切のFAXでノミネートを確認する。タイトル再検討する。
○DAASとの取り組みについて。DAASより会員に写真の掲載依頼が継続している。有料を前提に交渉中。法人のJAPSへの支払いをDASSで検討中。
○地方会員との情報共有をより密にしたい。JAPS・HPを活用する。
○本年度の名簿作成について、担当は田中会員。補佐、内木会員。
- 第45回 2010/04/09 恵比寿区民会館 18:00~21:00
(出席) 小川泰祐、小野吉彦、篠澤 裕、高井 潔、三輪晃士、山下圭一
○2010年度総会について。2010年6月18日(金)、18時~20時、ホテル四谷 JAL CITY 会費8,000円
○2011年隔年写真展「光と空間」会場について。東京展をフレームマンギャラリーに変更。2011年6月24日(金)~6月30日(木)。大阪展 2011年7月7日(金)~7月13日(木) 富士フォトサロン大阪(交渉中)。前回より富士フィルムからの補助が打ち切られたので、パネルサイズ変更など費用軽減の必要あり。賛助会社、ゼネコン他協賛依頼等検討中。
○DAASとの取り組みについて。DAASより会員に写真の掲載依頼が継続、有料を前提に交渉中。法人のJAPSへの支払いをDASSで検討中。
○JAPSのHPを活用し地方会員との情報の共有をより密にしたい。
○10周年企画について。建築家協会との連絡を密に。出展予定者と撮影プロセスの連絡を総会前に前回同様の電話連絡を行う。
○世話会の出欠連絡を徹底する。
○2010年度会員名簿は10月1日までに作成する。
- 第46回 2010/05/14 恵比寿区民会館 18:00~20:00
(出席) 内木政治、小川泰祐、小野吉彦、木寺安彦、堀内広治、三輪晃士、山田新次郎、渡辺重任
○ニュース編集の遅れがあるので、編集作業を分担する。ワードのテキスト化を山田会員に頼む。
○10周年写真展について。8月に再度検討を行う。見本写真をHPに掲載する。

掲示板

事務局へ情報をお寄せください。



- 大竹静市郎** テレビ①「テレビ朝日「報道ステーション」 加藤千洋探訪 [変わりゆく有楽町] 出演・解説 2010年3月24日放映 (終了)
- 川辺 明伸** 写真展②「the glass 川辺明伸×三保谷ガラス写真展」 2010年6月15日～6月20日 夢のカタチ (東京都港区)
- 高井 潔** 出版③「境界 世界を変える日本の空間操作術」 2010年3月14日発行 淡交社刊 ¥3,000+税
- 高井 潔** 写真展④「民家-MINKA-」 2010年1月14日～3月9日 ホテルアイビスミニギャラリー (東京都港区) (終了)
- 中塚 雅晴** 写真展⑤「WORK SONG 建築従業者への労働賛歌」2010年2月19日～2月24日 アユミギャラリー (東京都新宿区) (終了)
- 野口 毅** 出版⑥「明治の灯台 2010 CALENDAR」 発行:社 燈光会 ¥1,000 (送料別)
- 野口 毅** 写真展⑦「lighthouse・II」 2010年1月8日～1月13日アユミギャラリー(東京都新宿区)(終了)
- 堀内 広治** 写真展⑧「聖なる壁ーモルトヴァ地方の教会群」 2010年5月20日～6月8日 国際建築家連合(UIA)東京大会関連事業 Architects Office Gallery (東京都中央区)
- 安川 千秋** 出版⑨「風景の棲む場所」 2010年6月15日 コダックフォトサロン発行 ¥2,700 (税込)
- 吉田 敬子** 新聞⑩「ギザギザのとりにこ」 東京新聞 2009年12月13日付掲載
- 吉田 敬子** 写真展⑪「谷中&桐生の鋸屋根」 2010年5月3日～5月7日 旧湊屋文左衛門邸 (愛知県一宮市) (終了)
- 渡辺 重任** 写真展⑫「山肌の記憶」 2010年8月20日～9月1日 エプソンイメージングギャラリー エプサイト (東京都新宿区)

新入会員

村岡 章年 ⑬

連絡先等変更

住所・連絡先等変更がありましたら、必ず事務局にご連絡ください。

小室 貴義 住所/電話変更 (新)

宮武 孝成 すべて変更 (新)